

## 令和元年度 不祥事ゼロプログラム検証結果

### 1 令和元年度の活動状況

#### (1) 不祥事防止委員会において協議した内容

- 「令和元年度不祥事ゼロプログラム」の結果についての検証と反省
- 「令和2年度秦野総合高等学校 不祥事ゼロプログラム」の作成
- 公務外非行の防止（法令遵守意識の向上）
- セクハラ・わいせつ行為の禁止
- 体罰・不適切指導の根絶
- 成績及び進路関係書類作成に係る事故防止策について
- 公務における個人情報の保護、情報セキュリティ対策について
- 情報共有、相互チェック体制、業務協力体制等の業務執行体制の確立について
- 私費・公費の会計事務の適正な執行と管理の方法について

#### (2) 不祥事防止会議、職員研修等の内容

【全日制】 計14回の不祥事防止会議を次の内容で実施

- 第1回(4/5) ・携帯電話等の個人情報の保護と登録について・職務専念義務免除等について  
・物品（鍵）管理の徹底について・個人情報チェックシート
- 第2回(4/25) ・私費会計について・校内救急体制について・服務について  
・体罰、不適切な指導について・個人情報チェックシート
- 第3回(5/16) ・定期試験、成績処理の事故防止について・行政文書管理について  
・行政文書の適正な取り扱いについて・個人情報チェックシート
- 第4回(6/4) ・携帯メールの不適切な利用について・進路関係書類の事故防止の徹底  
・個人情報チェックシート
- 第5回(7/11) ・ストップ・ザ・セクシャルハラスメント  
・熱中症等の対策・夏休み中の部活動における適切な指導の徹底について  
・個人情報チェックシート
- 第6回(8/23) ・職員研修 テーマ「個人情報管理について 公務外非行の根絶」
- 第7回(8/27) ・体罰、不適切な指導の防止・アンガーマネジメントとペップトーク  
・メンタルヘルスチェックによる業務の見直し・個人情報チェックシート
- 第8回(9/10) ・業務執行体制の確認・部活動の事故防止と安全点検  
・教育の情報化・個人情報チェックシート
- 第9回(10/4) ・公務外非行の根絶と法令遵守・情報セキュリティ（著作権の取扱い）  
・個人情報チェックシート
- 第10回(11/7) ・個人情報の徹底管理と情報セキュリティについて・業務協力体制について  
・個人情報チェックシート
- 第11回(12/12) ・入学者選抜における事故防止について・業務執行体制の確保  
・交通事故防止、交通法規の遵守について・個人情報チェックシート

- 第12回(1/15) ・入学者選抜における事故防止について・研修旅行体制の確保  
・システム更新に係るデータ保持について・個人情報チェックシート
- 第13回(2/7) ・成績処理システムの確認について・旅費及び諸手当の適正受給について  
・個人情報チェックシート
- 第14回(3/16) ・入学者選抜業務に係る校内体制の検証  
・不祥事防止のために「当事者意識って何だろう」・個人情報の取扱自己チェック

#### 【定時制】

- 5/14 ・行政文書の取扱い
- 6/ 4 ・STOP!ザ・セクシャル・ハラスメント
- 7/ 5 ・定期試験・成績処理の事故防止
- 8/ 9 ・体罰、不適切な指導の防止
- 9/10 ・服務規程
- 9/30 ・個人情報の取扱い・情報セキュリティ
- 11/ 7 ・諸会費等の振替誤りの防止と私費会計のポイント
- 12/12 ・交通事故防止・交通法規の遵守
- 1/16 ・入学者選抜の事故防止
- 2/ 7 ・旅費及び諸手当の適正な受給
- 3/ 6 ・当事者意識って何だろう
- 3/16 ・人権や生徒への影響を配慮した生徒指導

## 2 上記の活動に対する校長の意見

- 生徒に対して人権に配慮した適切な発言・指導を行い、セクハラ・わいせつ行為の禁止を徹底した。
- 部活動等の指導における体罰のガイドラインを職員に徹底し、不適切な指導や体罰となる事例を参考して日頃の指導を振り返り体罰の根絶について徹底した。また、ペップトークなどやる気を引き出す指導に向けた研修をおこなった。
- 私費会計における事故防止と不適切な会計処理を根絶するため、会計方法を周知させるとともに、公金に対する意識を徹底させた。
- 成績支援システムや調査書の具体的な入力点検体制・方法を確認し事故防止に努めた。
- 情報セキュリティに対する意識を高めるため著作権や情報の取扱い、ネットワーク環境が整備されたことによるBYOD研修を行いネットワーク運用要領等の校内ルールを定め周知した。
- 生徒の携帯電話番号やメールアドレスの不正な使用禁止等を徹底した。
- 定期試験の実施期間中にシュレッダーの使用制限を行い、答案の誤廃棄を防止に努めた。
- 不祥事防止に対する職員の意識を高めるためにも、新聞記事等を活用した、機会を捉えての啓発を指示した。
- 入学者選抜に関する事故防止に関して、業務内容や作業手順を整理し十分に把握した上で細心の注意を払って確実に遂行するよう校内業務体制の見直しをおこなった。

## 3 次年度の取組み予定

- 「令和2年度秦野総合高等学校不祥事ゼロプログラム」では教育の情報化が進展することによる情報セキュリティの強化を含めた情報管理および人権に配慮した教育活動の実現に向けて計画的・かつ具体的に研修及び検証を実施する。始業時打合せ等の機会も利用し、意識啓発及び若手教職員への研修を積極的におこない、不祥事防止を徹底する。